



被災地から被災地へ 東日本大震災復興支援

檀美知生 第4回 テノールソロリサイタル

10月10日（月・祝）

感動で心がみたされました！

愛と平和の 緊

□10月10日（月・祝）「檀美知生第4回テノールソロリサイタル」が「兵庫県立文化センター・神戸女学院小ホール」で開催され、檀先生は、伸びのある声で訴えのある演奏をし、舞台後部バルコニー席を除く330余席ほぼ満席の聴衆を魅了し、大成功のリサイタルとなりました。



□第一部は檀美知生さんソロでシューマン歌曲集、第二部は日本歌曲集ソロと、檀上さわえさん指揮で合唱団TERRAの皆さんとともに、3.11東日本大震災と重ねて改めて感動を呼んだ震災組曲「めぐる春に」（村嶋由紀子作詞、高平つぐゆき作曲）、および、第三部・ロシア歌曲を、伸びのあるソロと、鍛えられたTERRAの皆さんの合唱で感動を呼ぶステージを披露しました。クライマックスの第四部はテノールソロと合唱・ピアノのための組曲「無言館」（同じく、村嶋由紀子作詞・高平つぐゆき作曲）を何回もの公演を重ねてますます訴えの力を増した演奏で、聴衆のこころを感動で満たしました。ピアノは全曲通して早川奈穂子さん、MCは鶴丸さんと杉原さんでした。

(1/3)



□どれも素晴らしい感動を呼びましたが、アンケートサマリーで感想を披露しますので、共感とともにご覧ください。

・・・

檀美知生第4回テノールソロリサイタル アンケートサマリー

・「絆コンサート」本当にすばらしくて心の洗濯をさせていただくことができました。どのプログラムも感動で心が満たされ、檀さんのお声があくまでも明るく澄みきって温かく響き渡って心に届きますことに現実ではあり得ない至福の時間となりました。友人たちも「テーマがあるコンサート」はやっぱり感動するね！！と喜んでいました。ドイツ語があんなにメロディックに伝わる歌唱は余り聴いたことがありません。オペラの主役もやっていただきたいなと思いました。檀上先生、村嶋さんははじめテラメンバーの方々の熱きお心も溢れ伝わってまいりました。（60代女性）

・格調高くすばらしいコンサートでした。ブラボーは「百万本のバラ」「無言館」です。平和へのメッセージは感動でホールが満たされました。CD／DVDができあがったらご送付いただけとありがたいです。（60代男性）

・シューマンも良かったし、日本歌曲は聴きなれた日本語なのでききやすかったです。組曲「めぐる春に」は涙がこぼれました。ロシア歌曲のソロと合唱厚みが増しすばらしい。無言館は以前仙台で一緒に歌い、今も覚えていました。難しいけど、素敵なお歌、曲で大好きです。（仙台40代女性）

・「二人の擲弾兵」が力強くとてもよかったです。ハイネの詩は美しく大変力強いです。たくさん歌ってください。日本歌曲はこれからも日本の叙情、伝統、文化を次世代へ残してください。特に「落葉松」がすばらしかった。いつまでも「戦後」が続き、「戦前の足音」が迫ってきてる感じの今日このごろ、「無言館」を全国に広めてください。檀先生、指揮、ピアノ各氏、TERRAの皆様大変楽しいひとときをありがとうございました。美しい未来と平和を築くため、皆様体に気をつけてご活躍ください。（70代男性）

・いずれも選曲がすばらしく感動しました。百万本のバラはアンデルセンのマッチ売りの少女をずっと思っていました。無言館のデッサン館でジョーオダネルの写真の前で歌われた檀先生を重ねておりました。今日聴きにこれて良かったです。本当にありがとうございました。阪神大震災から必死に生きてきた16年を思い出しました。これからも東日本大震災、津波、反原発を死ぬまで応援していきます。（60代女性）

・シューマンの曲日本語訳ありがとうございます。日本歌曲、ロシア歌曲、無言館どれもすばらしい演奏で感動しました。檀さんの前向きな活動に元気をもらっています。これからも益々、素晴らしい創造活動を！期待しています。（60代女性）

・たっぷりと歌曲の世界を楽しませていただきました。感動の時間でした。個人的には「落葉松」以前コーラスで歌った曲、久しぶりで思わずプラボーグ！！（70代女性）

・震災組曲、初めて聴きました。とても感動しました。津波の被害を受けた大地にも、花、植物が芽吹けばよいなと思います。支援コンサート忙しいと思いますが健康に気をつけて頑張ってください。（20代女性）

・テノール歌手としての檀さんの素晴らしさはよく存じ上げているつもりですが、改めてその”すごさ”に鳥肌が立つ思いがしました。15年以上の長きにわたり指導をいただくことができたのは今でも私の誇りです。（40代女性）

・盛りだくさんのプログラムで聴き応えがありました。震災後のコンサートということもあって、さまざまな想いが込められているのが伝わるステージだったと思います。（40代男性）

・シューマンの部一ちょっと抜いたような高音が魅力的でした。日本歌曲の部一落葉松が特によかったです。後半のPPはこう歌うものかと思った。ロシア歌曲の部一「前線にも春が来た」の後半のPPがよかったです。「無言館」の部一今ならまだ間に合う、原発やめろ！そうだ！ 全体として一檀上さわえの後姿はステキであった。その指揮を前で見て歌いたいものだとと思いました。若きイケメンのバリトンソロ、これで若い女性団員がどっと増えるのでは？アンコール「離れていても」、「私の好きなこの町」は陸前高田コンサートで歌いたい曲だけど・・・無理かな？（60代男性）

・シューマンの名曲をテノールソロで聴けてすばらしかった。組曲「めぐる春に」は東日本大震災復興に向けて大きな支援となる歌です。東北をはじめ全国に広げて欲しいです。「前線にも春がきた」「百万本のバラ」がなじみがありよかったです。「無言館」は詩も曲もよく、ソロも合唱もすばらしかった。コンサートに適したすばらしい会場で内容も最高でした。今後ともがんばってください（60代男性）

・心にしみる優しい歌声、素晴らしい歌声を聞くことができて、私も心和みました。（40代女性）

・ソロで初めて落葉松を聴きました。合唱と違う味わいがあると思いました。「無言館」はソロと合唱のバランスがメッセージを深く伝えてくれて素晴らしいです。（40代女性）

・被災地へ心を寄せた選曲、そしてさらに被災地でのコンサート企画といつも「歌は誰にむかって歌うのか」の信念を持ち続けておられることに深い敬意を表します。無言館に歌いあげられた”いのち”、そして絆の大切さが心の底までドーンと響きました。聴くと感動が大きいのですが、やはり一緒に歌いたかったです。（60代男性）

・素晴らしいソロリサイタルでした。感動致しました！テーマ：「愛とは岩の絆よ、苦難と闘う人々のもとへ」に相応しい熱唱でお陰様で希望とパワーを頂きました。奥様の作詞された「めぐる春に」及び「無言館」は感動のあまり、胸がジーンと熱くなりました。

また次回の関西でのイベントの時は、早目にご案内をお願いします。（70代男性）